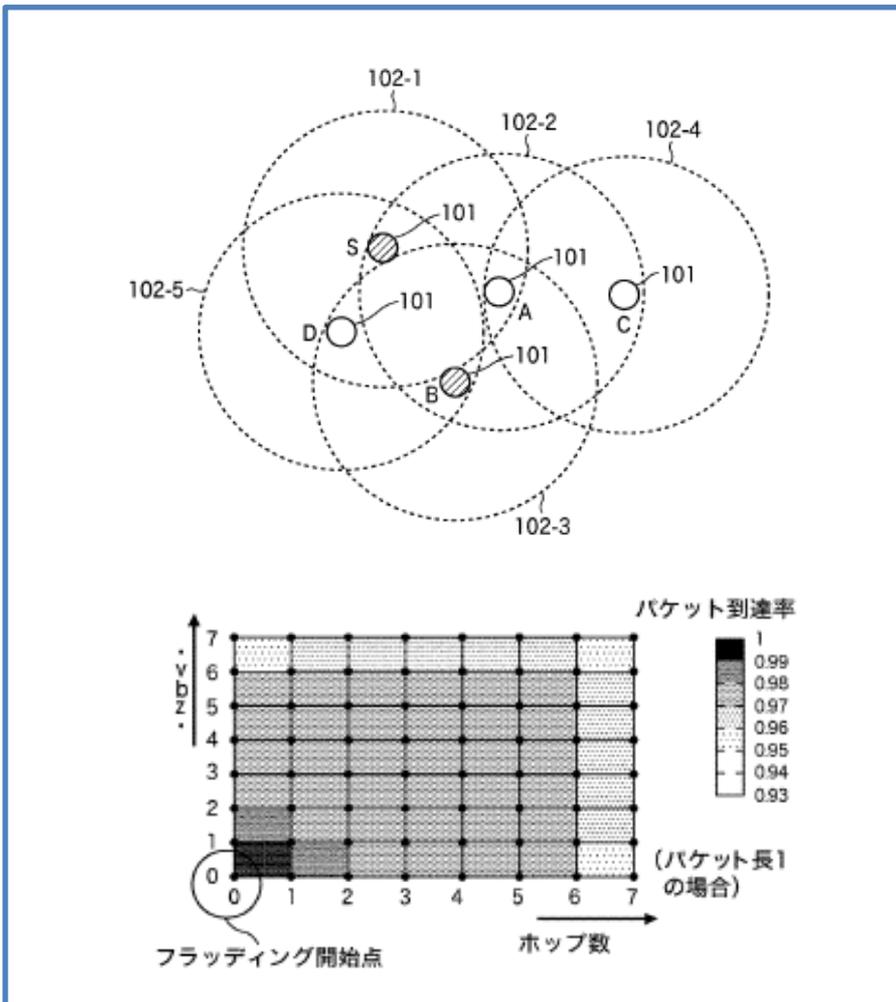


センサネットワークにおける間欠通信の制御方法



適用分野

センサネットワーク

特に、長期にわたり低頻度で動作する省電力通信デバイスを用いたネットワーク

効果

- ✓ 通信の衝突による通信成功率の低下を抑制することができる

課題

省電力間欠通信制御とフラッシングを用いてデータ伝送を行う無線通信の場合、端末の配置位置や通信環境等から、このような隠れ端末問題によるパケットの衝突が発生しやすいという問題があった。

解決方法

- 複数の同時通信の衝突を回避するフラッシング手法を与え、
- さらに各端末のセンシングデータの収集もその衝突を回避して行なう手法を与える。